

# 鶴見大学佛教文化研究所

## 紀要

第 10 号

平成 17 年 4 月

鶴 見 大 学

BULLETIN  
of  
THE INSTITUTE OF BUDDHIST CULTURE  
TSURUMI UNIVERSITY

No.10

April 2005

CONTENTS

A Directorial Message.....	Keiji YANAGISAWA...	1
A New Approach to the Historical Research on Keizan-Zen and the Soto-Zen Sect in Japan. (A Commemorative Symposium on the Occasion of the Eightieth Anniversary of Soji-Gakuen established in 1925 and of the Tenth Anniversary of Our Institute established in 1995)		
1. A History of Soji-ji as seen from the Documents owned by the Soji-ji Museum.....	Joten NODOMI...	5
2. On the Historical Documents Preserved in the Old Soji-ji in Noto .....	Fumio TAMAMURO...	17
3. A Research on the Development of Soto-Zen Sect from Socio-cultural Aspects .....	Ryoko HIROSE...	29
4. Development of the Annual Change System of Each Head Priest in the Five Temples of Soji-ji .....	Yoshihisa ITO...	45
5. A discussion .....		85
Research Articles:		
Soji-ji in the Late Edo Period.....	Joten NODOMI...	105
A Study on Ruijumyogisho comparing the Sainenji Version with the Kanchiin Version—Explanations Written in Katakana Missing in the Sainenji Version (4) .....	Kyoji KOBAYASHI...	147
On the Lineage of the Priests of Chorinji in Shimotsuke and the Interrelationship of its Subsidiary Temples .....	Masayoshi OZAKI...	165
Miscellanea:		
IBC Constitution and Prospectus, Regulation, and Annual Reports of Activitise .....		191

*published by*  
Tsurumi University  
Yokohama, Japan

# 鶴見大学佛教文化研究所

## 紀要

第 10 号

鶴 見 大 学

\*題字 研究所顧問 高崎 直道

# 目次

所長就任にあたって	柳澤 慧二	1
〈総持学園創立80周年・鶴見大学仏教文化研究所設立10周年記念シンポジウム〉		
『瑩山禅と曹洞宗史』 ～新たなアプローチを目指して～		
挨拶	高崎 直道	3
『宝物殿所蔵史料からみた總持寺の歴史』	納富 常天	5
『總持寺祖院の古文書について』	圭室 文雄	17
『曹洞宗の展開と地域社会―總持寺教団を中心として―』	廣瀬 良弘	29
『總持寺五院輪任制度の展開と意義』	伊藤 良久	45
『パネルディスカッションの部』		85
〈論文〉		
江戸末期における總持寺の实情 (二)	納富 常天	105
―『安政六年諸般書上』を中心として―		
西念寺本類聚名義抄における増補と脱漏	小林 恭治	147
―西念寺本にないカタカナ注記について― (四)		
長林寺の世代と末寺の関係について	尾崎 正善	165
―『住山記』の記録を通して―		
〈雑纂〉		
平成十六年度 活動報告・研究所概要・研究所規程		191

## 編集後記

高崎所長が昨秋学長を退任され、規約に基づいて本研究所の所長も辞されたので、このたび柳澤新学長を所長としてお迎えすることになった。そこで本号の冒頭に柳澤新所長より就任のご挨拶をいただいた。今後は新所長のもとで所員が結束し、研究活動の一層の促進をはかりたい。

本号には、昨秋開催された総持学園創立八十周年・仏教文化研究所設立十周年記念のシンポジウムについて内容の詳細を報告する。また研究論文として、顧問の納富先生から引き続き江戸末期の能登祖院の実態に関する貴重な論稿を賜ったほか、小林所員、尾崎所員から寄せられた諸論文を掲載した。このうち尾崎論文は本学受託研究の成果の一部で、現在当研究所でデータベース化を推進している『住山記』が資料として活用されている。特記しておきたい。

鶴見大学仏教文化研究所紀要 第十号

平成十七年 四月 一日 印刷  
平成十七年 四月 八日 発行

編集人 矢島 道彦  
発行人 柳澤 慧二

221  
0013 横浜市神奈川区新子安一三五一  
印刷所 第一印刷株式会社  
電・ 045 (439) 三四三三

発行所 鶴見大学

230  
8501 横浜市鶴見区鶴見二一三  
電・横浜 045 (581) 一〇〇一代